

労働力調査（基本集計）

2026年(令和8年)5月分

結果の概要

【就業者】

- ・就業者数は6890万人。前年同月に比べ52万人の増加。4か月連続の増加
- ・雇用者数は6231万人。前年同月に比べ57万人の増加。51か月連続の増加
- ・正規の職員・従業員数は3745万人。前年同月に比べ22万人の増加。31か月連続の増加。
非正規の職員・従業員数は2133万人。前年同月に比べ32万人の増加。2か月連続の増加
- ・主な産業別就業者を前年同月と比べると、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療、福祉」などが増加

【就業率】（就業者／15歳以上人口×100）

- ・就業率は62.9%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・15～64歳の就業率は80.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇

【完全失業者】

- ・完全失業者数は185万人。前年同月に比べ2万人の増加。10か月連続の増加
- ・求職理由別に前年同月と比べると、「勤め先や事業の都合による離職」が前年同月と同数。
「自発的な離職（自己都合）」が前年同月と同数。
「新たに求職」が6万人の増加

【完全失業率】（完全失業者／労働力人口×100）

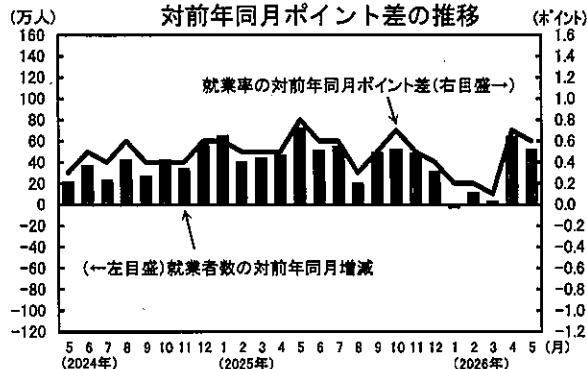
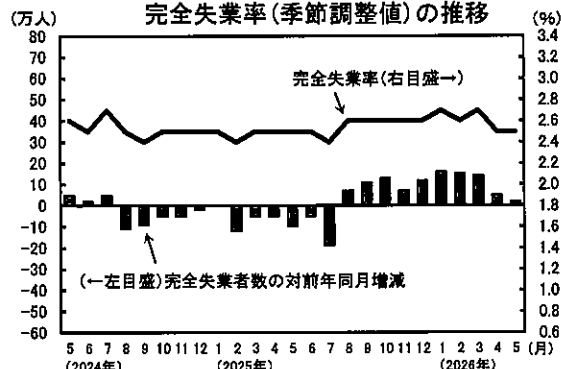
- ・完全失業率（季節調整値）は2.5%。
前月と同率

【非労働力人口】

- ・非労働力人口は3880万人。前年同月に比べ70万人の減少。51か月連続の減少

原数値	実数 (万人、%)	対前年同月増減 (万人、ポイント)			
		5月	4月	3月	2月
15歳以上人口	10960	-16	-17	-19	-23
労働力人口	7075	54	69	18	26
就業者	6890	52	64	3	11
男	3729	13	18	-8	1
女	3161	39	47	11	10
自営業主・家族従業者	630	0	0	-7	-6
雇用者	6231	57	68	8	24
役員を除く雇用者	5878	54	71	4	39
正規の職員・従業員	3745	22	26	25	30
非正規の職員・従業員	2133	32	46	-21	9
農業、林業	186	-12	-3	-1	3
建設業	477	7	10	-1	-1
製造業	1035	7	-8	-12	-27
情報通信業	304	0	2	14	12
運輸業、郵便業	353	-2	1	12	24
卸売業、小売業	1019	2	3	-6	30
金融業、保険業	156	-1	3	3	-1
不動産業、物品賃貸業	143	0	10	9	6
学術研究、専門・技術サービス業	270	-1	9	4	-9
宿泊業、飲食サービス業	417	20	35	25	12
生活関連サービス業、娯楽業	238	6	16	10	4
教育、学習支援業	363	11	2	-6	-4
医療、福祉	977	18	0	-17	-15
サービス業(他に分類されないもの)	493	11	7	-5	2
就業率	62.9	0.6	0.7	0.1	0.2
うち15～64歳	80.7	0.6	0.7	0.3	0.4
男	85.0	0.0	0.2	-0.3	0.1
女	76.2	1.1	1.1	0.8	0.8
うち20～69歳	82.7	0.9	0.9	0.3	0.5
完全失業者	185	2	5	14	15
非自発的な離職	45	-1	-1	4	4
うち勤め先や事業の都合	23	0	-3	3	4
自発的な離職（自己都合）	77	0	5	5	1
新たに求職	54	6	1	11	7
非労働力人口	3880	-70	-83	-36	-46

季節調整値	実数 (%)	対前月増減 (ポイント)			
		5月	4月	3月	2月
完全失業率	2.5	0.0	-0.2	0.1	-0.1
男	2.6	-0.1	-0.2	0.1	-0.1
女	2.3	0.0	-0.1	0.0	-0.1

図1 就業者数の対前年同月増減と就業率の
対前年同月ポイント差の推移図2 完全失業者数の対前年同月増減と
完全失業率(季節調整値)の推移

I 就業者の動向

1 男女別就業者数

- 就業者数は6890万人。前年同月に比べ52万人(0.8%)の増加。4か月連続の増加。
男性は3729万人。13万人の増加。
女性は3161万人。39万人の増加

図3-1 就業者数の推移(男女計)

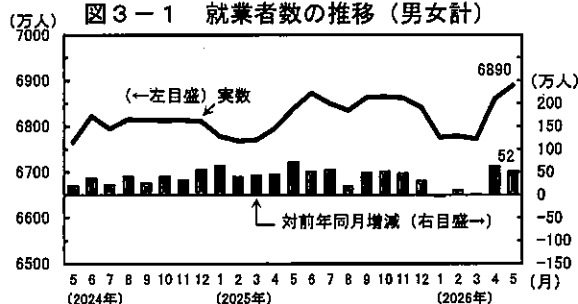
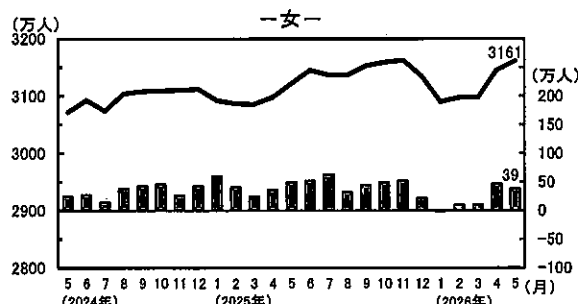
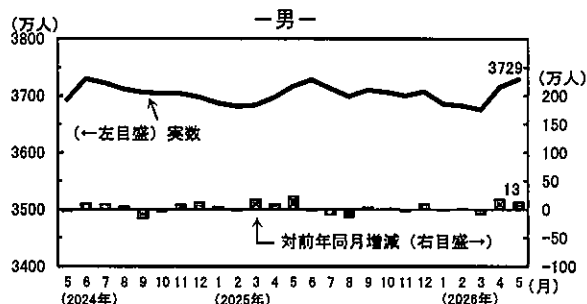


図3-2 就業者数の推移(男女別)



2 従業上の地位別就業者数

- 自営業主・家族従業者数は630万人。前年同月と同数
- 雇用者数は6231万人。前年同月に比べ57万人(0.9%)の増加。51か月連続の増加。
男性は3330万人。14万人の増加。
女性は2901万人。42万人の増加

表1 従業上の地位別就業者数

	2026年 5月	実数	対前年 同月増減
就業者		6890	52
自営業主・家族従業者		630	0
雇用者		6231	57
男		3330	14
女		2901	42

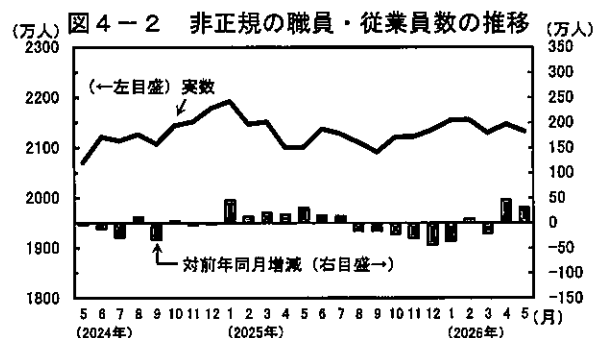
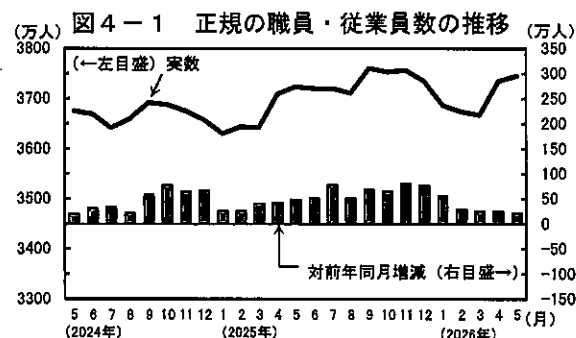
3 雇用形態別雇用者数

- 正規の職員・従業員数は3745万人。前年同月に比べ22万人(0.6%)の増加。31か月連続の増加
- 非正規の職員・従業員数は2133万人。前年同月に比べ32万人(1.5%)の増加。2か月連続の増加
- 役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は36.3%。前年同月に比べ0.2ポイントの上昇

表2 雇用形態別雇用者数

2026年 5月	男女計			男			女		
	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合	実数	対前年 同月増減	割合
役員を除く雇用者	5878	54	-	3066	15	-	2812	39	-
正規の職員・従業員	3745	22	63.7	2381	-8	77.6	1365	31	48.5
非正規の職員・従業員	2133	32	36.3	686	24	22.4	1447	8	51.5
パート	1037	0	17.6	141	6	4.6	896	-6	31.9
アルバイト	479	22	8.1	233	7	7.6	246	15	8.7
労働者派遣事業所の派遣社員	159	6	2.7	59	2	1.9	99	3	3.5
契約社員	268	-1	4.6	141	2	4.6	127	-3	4.5
嘱託	103	-3	1.8	67	-1	2.2	36	-2	1.3
その他	87	9	1.5	44	9	1.4	43	0	1.5

注) 割合は、「正規の職員・従業員」と「非正規の職員・従業員」の合計に占める割合を示す。



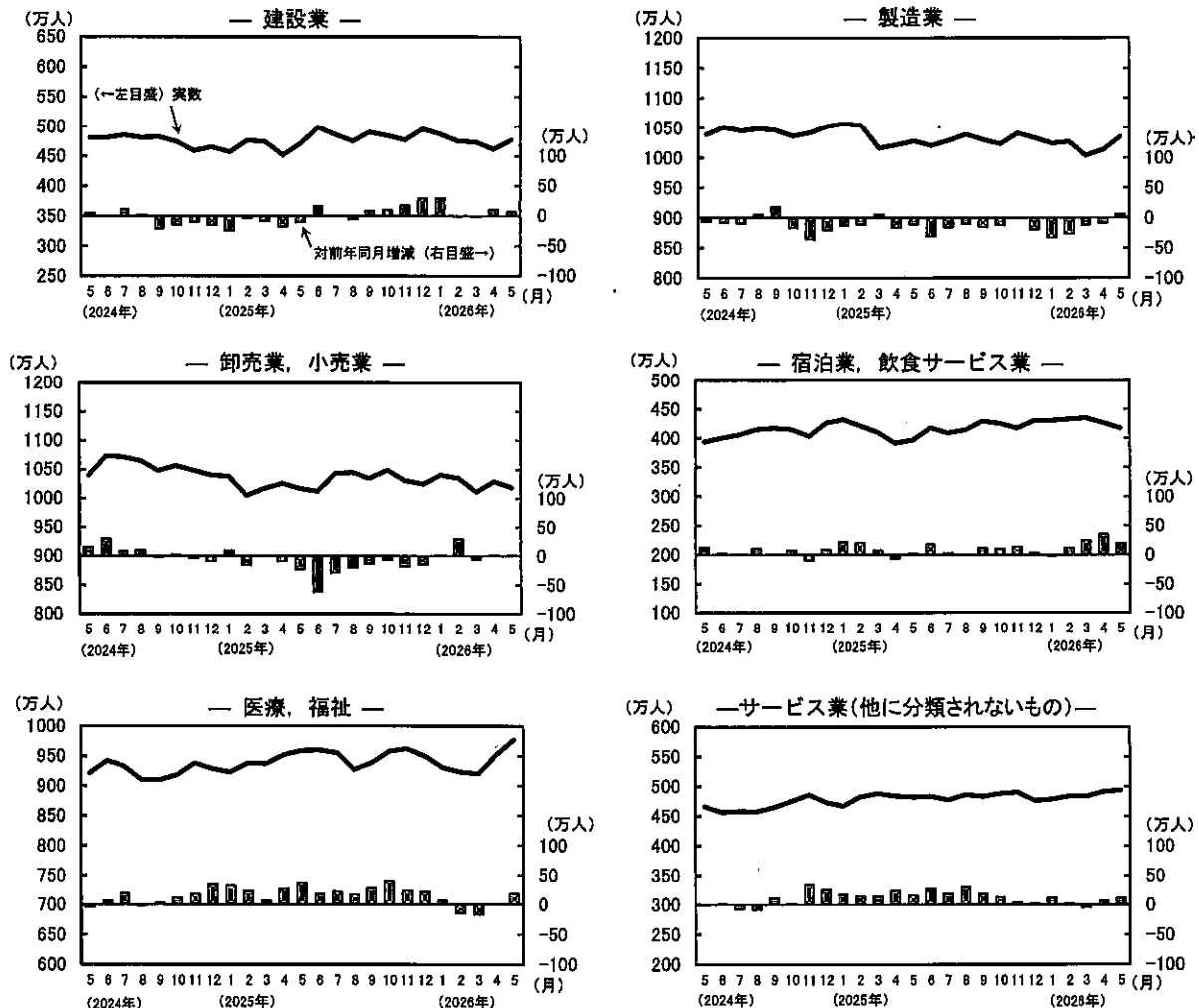
4 主な産業別就業者数

表3 主な産業別就業者数

(万人)

2026年 5月	農業、 林業	非農林業	建設業	製造業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売業、 小売業	金融業、 保険業	不動産 業、物品 賃貸業	学術研究、 専門・技術 サービス業	宿泊業、 飲食 サービス業	生活関連 サービス業、 娯楽業	教育、 学習 支援業	医療、 福祉	サービス業 (他に分類 されないもの)
実数	186	6704	477	1035	304	353	1019	156	143	270	417	238	363	977	493
対前年同月 増減	-12	64	7	7	0	-2	2	-1	0	-1	20	6	11	18	11
対前年同月 増減率(%)	-6.1	1.0	1.5	0.7	0.0	-0.6	0.2	-0.6	0.0	-0.4	5.0	2.6	3.1	1.9	2.3

図5 主な産業別就業者数の推移



5 就業率

- ・ 就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)は62.9%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇
- ・ 15～64歳の就業率は80.7%。前年同月に比べ0.6ポイントの上昇。
男性は85.0%。前年同月と同率。女性は76.2%。1.1ポイントの上昇
- ・ 20～69歳の就業率は82.7%。前年同月に比べ0.9ポイントの上昇

図6-1 就業率(総数)及び

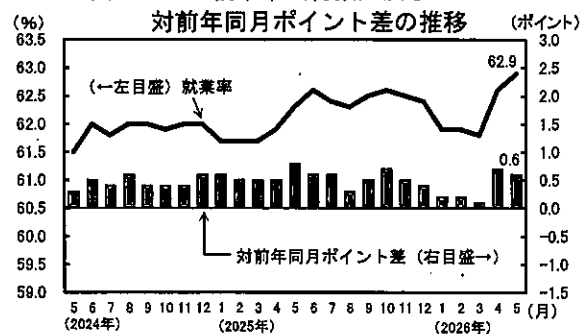
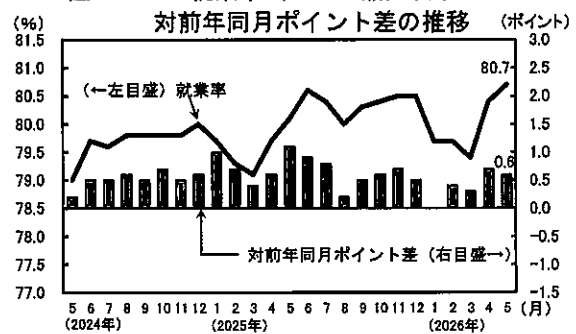


図6-2 就業率(15～64歳)及び



Ⅱ 完全失業者の動向

1 男女別完全失業者数

- ・完全失業者数は185万人。前年同月に比べ2万人(1.1%)の増加。10か月連続の増加
- ・男性は106万人。前年同月に比べ2万人の増加。女性は79万人。前年同月と同等

図7-1 完全失業者数の推移(男女計)

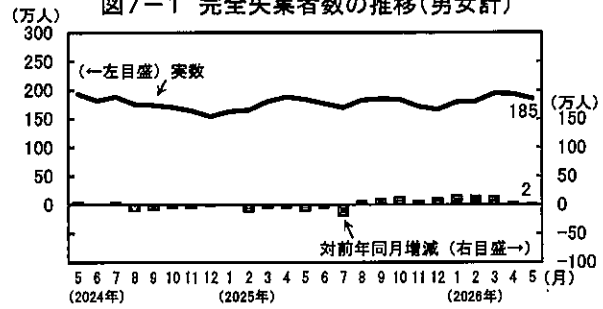
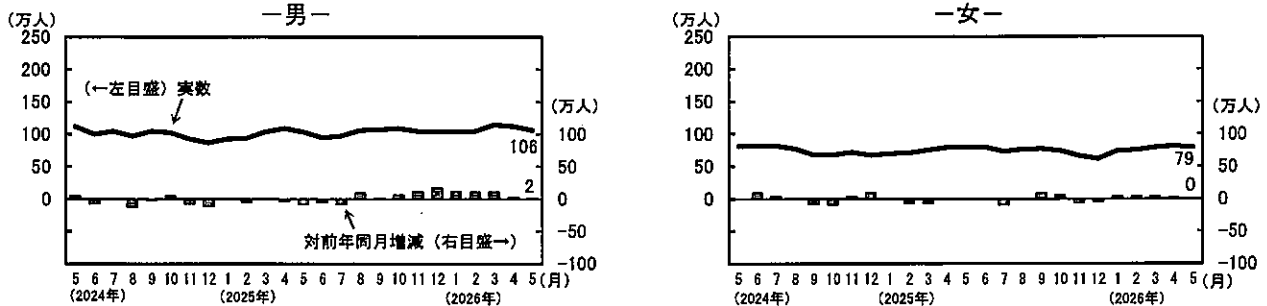


図7-2 完全失業者数の推移(男女別)



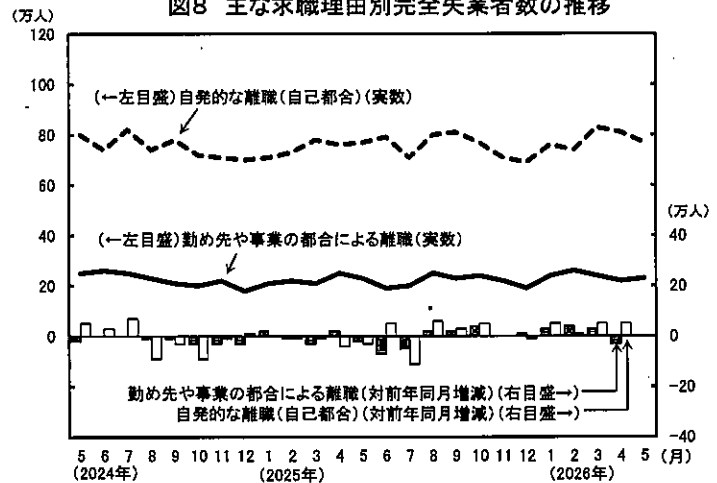
2 求職理由別完全失業者数

- ・完全失業者のうち、「勤め先や事業の都合による離職」は23万人と、前年同月と同等、「自発的な離職(自己都合)」は77万人と、前年同月と同等、「新たに求職」は54万人と、前年同月に比べ6万人の増加

表4 求職理由別完全失業者数

2026年 5月	男女計	
	実数	対前年 同月増減
完全失業者	185	2
仕事をやめたため求職	121	-2
非自発的な離職	45	-1
定年又は雇用契約の満了による離職	22	0
勤め先や事業の都合による離職	23	0
自発的な離職(自己都合)	77	0
新たに求職	54	6
学卒未就職	8	1
収入を得る必要が生じたから	26	1
その他	19	4

図8 主な求職理由別完全失業者数の推移



3 年齢階級別完全失業者数

- ・男性の完全失業者数は、「15～24歳」、「45～54歳」及び「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加
- ・女性の完全失業者数は、「25～34歳」、「35～44歳」及び「45～54歳」の年齢階級で、前年同月に比べ増加し、「55～64歳」の年齢階級で、前年同月に比べ減少

表5 年齢階級別完全失業者数

2026年 5月	男女計		男		女	
	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減	実数	対前年 同月増減
総数	185	2	106	2	79	0
15～24歳	28	1	15	1	13	0
25～34歳	39	-2	20	-3	19	1
35～44歳	32	2	17	0	15	1
45～54歳	33	0	19	1	15	1
55～64歳	34	1	21	4	13	-3
65歳以上	19	0	14	0	5	0
(再掲)55～59歳	17	-1	10	0	7	-1
(再掲)60～64歳	17	1	11	4	6	-2

Ⅲ 季節調整値でみた結果の概要

1 就業者(季節調整値)

- ・就業者数は6882万人。前月に比べ6万人(0.1%)の増加
- ・雇用者数は6238万人。前月と同数

2 完全失業者(季節調整値)

- ・完全失業者数は174万人。前月に比べ5万人(2.8%)の減少
- ・内訳をみると、
「非自発的な離職」は3万人(7.0%)の減少。
「自発的な離職(自己都合)」は
5万人(6.3%)の減少。
「新たに求職」は2万人(4.1%)の増加

注)「非自発的な離職」は、「定年又は雇用契約の満了」及び「勤め先や事業の都合」により離職した者である。
「新たに求職」は、「学卒未就職」、「収入を得る必要が生じたから」及び「その他」の理由により新たに仕事を探し始めた者である。

3 完全失業率(季節調整値)

- ・完全失業率は2.5%。前月と同率

(男女別)

- ・男性は2.6%と、前月に比べ0.1ポイントの低下
- ・女性は2.3%と、前月と同率

4 非労働力人口(季節調整値)

- ・非労働力人口は3896万人。前月に比べ4万人(0.1%)の減少

表6 主要項目の季節調整値

(万人、%、ポイント)

季節調整値	実数	対前月増減			
		5月	4月	3月	2月
就業者	6882	6	61	-12	10
男	3722	1	20	-1	2
女	3161	6	39	-9	7
うち雇用者	6238	0	63	-22	0
男	3328	-1	26	-11	2
女	2911	2	38	-12	-2
正規の職員・従業員	3717	7	8	-1	-18
非正規の職員・従業員	2173	-14	61	-28	27
完全失業者	174	-5	-7	1	-6
男	101	-2	-8	3	-4
女	73	-3	1	-1	-3
非自発的な離職	40	-3	0	0	-2
自発的な離職(自己都合)	74	-5	0	3	-6
新たに求職	51	2	-6	2	-1
完全失業率	2.5	0.0	-0.2	0.1	-0.1
男	2.6	-0.1	-0.2	0.1	-0.1
女	2.3	0.0	-0.1	0.0	-0.1
非労働力人口	3896	-4	-54	8	1
男	1472	-1	-12	-2	3
女	2424	-4	-41	10	-2

注)季節調整値の算出に当たっては、項目ごとに季節調整を行っているため、内訳の合計は必ずしも総数に一致しない(加法整合性は成立しない)。

図9 就業者数(季節調整値)の推移

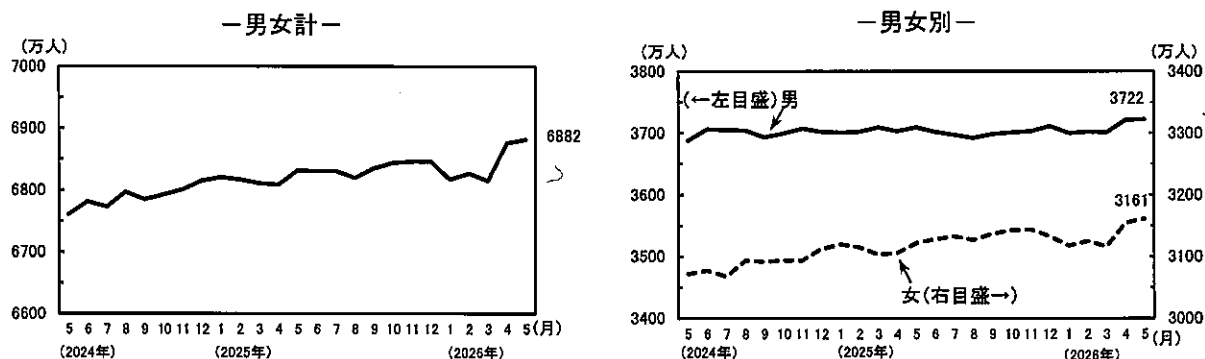


図10 完全失業率(季節調整値)の推移

